

社会福祉法人西平和会 事業計画

【基本方針】

高齢者の地域における暮らしを支えるために、地域の法人との連携・協力を行い、地域包括ケアシステムの構築、介護人材の質の向上に目を向け、利用者個人の尊厳を尊重し住み慣れた地域で自立した生活を営むことができるよう支援します。また、地域の皆様に信頼され、サービスを利用する皆様やご家族の方々の期待に応えられるよう、絆を深めより一層質の高い安定・継続したサービスの提供に努めます。

【重点推進項目】

1 法人職員の意識の向上と地域を含めた連携の強化

地域に根ざした社会福祉施設の役割を職員全員で自覚し、個々が充実した業務が出来るよう定期的な個人面接を実施し、職場の活性化に努めます。また、地域や各部署との連携や絆を深めサービスの向上に努めます。

2 リスクマネジメントの認識

施設内外におけるハード・ソフト面でのリスクを個人レベルで認識できるよう、情報収集・検証・対策を含め職員全員で周知できるような体制の強化に努めます。

3 ローコストオペレーション

業務の見直し、物品関係の実績の評価・検証を毎月各委員会等のレベルで行い、限りある社会資源を有効・効率的に活用して無理・無駄を省き、職員一人ひとりがコスト意識を持ち、安定した経営に努めます。

4 顧客満足の向上

職員全員が常に「利用者本位と個人の尊厳を尊重したサービス」を心掛け、安心・信頼できるサービスを提供・継続します。

5 他の地域福祉・医療サービスとのより一層の連携強化

利用者の重度化並びに認知症の進行・増加に伴い、様々なニーズに応えられるよう、福祉行政をはじめその他関係機関との連携を強化し、緊急対応にも応じられる体制作りにも努めます。

【中・長期計画】

- 1 計画的な研修や専門職としての能力開発に取り組む指導・育成を組織全体で実施し、人材の育成、確保に努めます。
- 2 「働き方改革」を推進するため、長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現、雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保等に努めます。
- 3 経年劣化等に伴う設備・物品の突発的な故障に備え、定期点検及び検査を行い、適切な修理や入れ替えをすることで、不必要な支出を抑えます。
- 4 入所者・利用者及び職員の生命・財産を守るため、自然災害への適応力を高めるよう BCP（事業継続計画）の策定を行います。